



特集
知事と語る「地方創生」

放課後の小さな芸術家

教育委員会では、楽しい「放課後子ども教室」を実施しています。そのひとつが、絵を描くのが大好きな子どもたちのための「色いる絵描き教室」。町の文化祭に出品する作品を仕上げるために、みんな夢中で筆を走らせていました。

平成27年

9

No.655

知事と語る「地方創生」

七軒地区住民との意見交換会

吉村美栄子山形県知事を山里交流館「やまさあーべ」に迎え、「知事と語る地方創生と地域活性化」七軒地区における山里からの地方創生」と題した意見交換会が、8月19日におこなわれました。

県においても「森林ノミクス」を提唱し里山からの地域活性化を進めている中、豊富な山林資源を持つ本町の発展の可能性について、七軒地区でさまざまな活動をしている住民の方が、吉村知事と活発な意見を交わしました。



吉村美栄子
山形県知事



参加した
住民の皆さん

地域の強みを生かした

創意工夫を

吉村知事 このたび「地方創生と地域活性化」というテーマで意見交換をさせていただくことになり、本当にありがたいです。昨年「地方創生」という言葉が全国的に言われるようになっていますが、やはり今地方が生き残りをかけて一生懸命やらなくてはならない局面にあると思っています。

県内の市町村で成功している例を見ますと、住民の方が知恵をこらして、みんなで前向きに努力することが最も大切だと感じます。自分たちの地域の強みは何か、それをどのように収入に結び付けていくか。そうした知恵を出し合う意見交換会にしていた方がいいです。皆さんと一緒に地域を活性化したいという思いであります。

過疎を乗り越え

魅力ある地域に

今野さん この柳川地区は昭和30年代からどんどん過疎化が進みました。七軒地区は林業中心の村でしたので、林業が不景気となってからは住民の

転出が進み、現在は高齢者が多くなっています。

林業の後継者を求めるにしても、山に入る道路がなくては、山を育てようと思う人も出てこないのです。まずは若い人が山に入る機会を持つことが大事だと考えます。この山里交流館でおこなわれている自然体験プログラムの効果にも期待しています。観光の面では、古寺鉾泉、柳川温泉、かたくり庵、山里交流館が、県内外の方々に喜ばれる施設であるため、今後の環境整備のあり方を検討しなくてはなりません。また、朝日登山や大頭森山展望塔、神通峡、長畑青柳遺跡などのわかりやすい説明看板を設置するなどの工夫を考えていきたいです。大江町が大好きな人が多くなっていると感じていますので、七軒に来て喜んでもらえるよう、心よりおもてなしができる地区でありたいと思っています。



さわらび会
今野 壽子 さん (柳川平)



▲道海・かたくり庵。毎年5月の春まつりは、大勢の人でにぎわいます

吉村知事 幼いころ、この山里交流館の下の川で、川遊びや芋煮をした思い出があります。春は山菜、夏は川遊びと、都会にはないものがあると思います。大江町を好きな人が増えているとお聞きして、とてもうれしいです。町の良いところをみんなで見つけて、PRにつなげてみてはどうでしょうか。

また、「交流」とよく言われますが、交流だけでなく「収入」に焦点を当てた取り組みが必要だと思えます。クルミも山ぶどうも、売れば収入になります。無料で配って、来てくれた人から感謝されるのも良いのですが、住んでいる人の収入をつくることは重要です。



柳川平区長
大場 茂善 さん (柳川平)

現状を踏まえた 計画の実行が大事

大場さん 私が生まれたころ、七軒地区には22の集落がありました。しかし、今は10集落、そのうち高齢者が数名しかいないような集落が3つあるという状況です。地方創生といっても、このような現状ではできないことは限られてきます。町民、県民の声にぜひとも耳を傾けていただき、その声がしっかりと反映されるような計画を実行していただけるようお願いいたします。

吉村知事 住民が少ない集落でも、その地域に住む人々の声や気持ちに反映されるような取り組みを、これからは頑張っていきたいです。皆さんの身近なところにある町政を、県は全力でサポートしていきます。

薪を利用した 地域循環システムを

山口さん 大江町は西山杉の産地でありながら利用されていない山林が多く、山の荒廃の防止と西山杉の利用拡大のため地域全体で解決策を検討しています。

そこで、私たち沢口区若者会は、山林の手入れの過程でできる伐採木を薪エネルギーとして利用しながら、地域の森林を以前のように美しい姿に戻すプロジェクトに取り組んでいます。その一翼を担うのが、多くの薪を使う薪ボイラーの導入です。たとえば、柳川温泉の給湯施設に薪ボイラーを導入すれば、一年を通して薪エネルギーの需要が見込めるため、薪の安定した供給先となり、地域内の循環システムを構築できると考えられます。



沢口区若者会
山口 啓一 さん (沢口)

また、町内で利用される化石燃料を薪に変えれば、多くの人にお金が回るシステムになるため、地域に新たな雇用を生み出し、中山間の活性化につながります。そのためには、国・県・町・地域が連携した仕組みづくりが重要になるので、今後ともご指導をよろしく願います。



▲山里交流館に設置された薪ボイラー

吉村知事 私もこの地域で生まれ育ったということもあって、森をもつと生かさなくてはならないと考えています。県では再造林に対して支援をしていくことも検討しています。「森林ノミクス」というのは山形発の言葉で、森を活性化していくことが地域の活性化につながるということを、山形から発信しているところです。大江町は山が多いので、農業を地域の強みとして発展させていく必要があると思います。

県では、県立の施設を建てる際の方針として、木質バイオマスを使うボイラーやストーブなどを導入するようにしています。薪ボイラーについては、東日本大震災の際に燃料の石油が不足した経験を生かす意味でも、導入を前向きに検討していただきたいです。

ある自治体では、ふるさと納税の特典として、一定以上の寄付をした方に薪ストーブを進呈するというものがあります。薪ストーブを使うには薪が必要となるので、薪を通じて人とのつながりができます。地域経済の循環をも生み出すアイデアです。

木質バイオマス発電で

林業振興

佐竹さん 昭和49年に大江町の過疎対策が始まったころは、木材の単価が1石あたり1万円でしたが、今はたったの500円になっています。これでは木を切ってもどうにもできないので、これをせめて3500円くらいにしたい、ということを考えています。木材単価の引き上げに成功している市町村は、しっかりと森林経営計画を立てています。大江町でも全域で計画を立てられるように



光林会
佐竹 春雄 さん (下モ原)

なればと思います。

主に紙の原料や燃料として使われる、C材・D材と呼ばれる木材は、木質バイオマス発電に利用するべきだと考えています。ただ、施設整備などにはかなりのお金がかかるので、県や町などにも協力をお願いしないと実現するのは難しいことです。

また、現在林業に携わっている方は高齢者が多くなっているため、木材を運ぶのにも重機が必要になってきます。そのため、重機を購入する際の補助金制度を設けていただければありがたいです。

吉村知事 林業の振興については、県としても力を入れて取り組んでいるところですが、ご提案のあった木質バイオマス発電施設についても、県内2カ所に立地予定となっております、間違いなく林業振興につながるもの

と考えております。県では市町村と協力して「里山サミット宣言」を打ち出しており、林業は将来性のある産業であると確信しています。

伐採、植林については計画的におこなっていかなくてはなりません。将来の林業の担い手をしっかりと育てていくことも大事です。県立農業高等学校では、平成28年4月から林業専門の学科を新設し、毎年10人程度の生徒を受け入れる予定です。本県ではこれから毎年10人の林業の専門家が生まれることとなります。

大江町でも林業が基盤産業になっていくと期待していますので、今後ともご尽力をお願いします。



▲緑の少年団の活動の様子。林業に関心を持ってもらうための取り組みもおこなわれています

魅力ある森林づくりと地方創生

本町では、「魅力ある森林づくり」を起点とした地域活性化を目指し、独自のプロジェクトを検討しています。特産の西山杉を使った大江町型住宅の販売促進をはじめ、再生可能エネルギーとして注目されている木質バイオマス（木材からできる再生可能な資源）の有効利用、山里交流館を活用した自然体験型交流などの取り組みが進められています。

森林資源を生かした地域おこしは、県内だけではなく全国的にも着目されており、豊かな森林を持つ本町にとって地方創生の可能性に満ちた選択肢といえます。





■「日本一」の眺め 新たに ～史跡左沢楯山城跡災害復旧工事了～

国指定の史跡である楯山公園の災害復旧工事が、このたび完了しました。楯山公園は平成25年7月18日に発生した豪雨災害によって、北側と南側の斜面が大きく崩れるなどの被害を受けました。このため、3年にわたって復旧工事が続けられてきました。

この工事で東屋周辺も芝生の植栽などの改修が実施され、「日本一」の呼び名で知られる眺望も、今後はより多くの方に楽しんでいただけると期待されます。

■日本一くんも応援！ ～プレミアム付き商品券第2弾～

大江町商工会が発行するプレミアム付きのお得な「日本一くん商品券」が、8月30日に交流ステーションで発売され、購入のために大勢の方が訪れました。

会場には商工会が制作したキャラクター・日本一くんも登場。日本一くんは町の商業活性化を応援するために、各種イベントで会場を盛り上げています。今回の商品券も好評を得て、2日間で完売となりました。



輝いて 今

様々な分野で活躍され、表彰された町民の方々を紹介します

第31回山形県小学生陸上競技大会

◆女子800メートル

第1位 鈴木 紗和（本郷東小6年）
2分25秒64（県小学校新記録）

第4回東日本都道府県小学生 陸上競技交流大会

◆女子5年100メートル

第8位 笹川 愛琉（左沢小5年）
14秒88

第40回山形県選抜学童水泳記録会

◆女子50メートルバタフライ

第1位 工藤こころ（本郷東小6年）
31秒93

◆男子200メートル個人メドレー

第3位 菊地 太陽（本郷東小6年）
2分46秒77

第18回山形県ジュニア駅伝競走大会

総合第7位

大江町チーム 男子

第1区 大沼 翼（大江中3年）
第2区 菊地 道登（本郷東小5年）
第3区 里見 拓磨（大江中3年）
第4区 伊藤 凜旺（左沢小6年）
第5区 大泉 真尋（大江中2年）

第36回東北中学校陸上競技大会

◆女子2年100メートル

第1位 岡田 悠（陵南中2年）
12秒82

平成27年度 山形県中学校総合体育大会

《陸上競技》

◆男子共通3000メートル

第3位 大沼 翼（大江中3年）

9分8秒80（東北大会出場）

◆男子共通四種競技

第5位 井上 真純（大江中3年）
1986点（東北大会出場）

◆女子共通四種競技

第6位 伊藤 彩音（大江中3年）
1882点

議会

town council
第2回臨時会

平成27年第2回大江町議会臨時会が、8月12日に開かれました。

大江大橋橋梁補修工事請負契約の締結について提案があり、原案どおり可決されました。

なお、工事の完成期限は平成28年1月29日となっています。



「マイナンバー制度」 が始まります

国民一人ひとりが1つの番号を持つ「社会保障・税番号制度」、いわゆる「マイナンバー制度」が、平成28年1月から運用開始されます。年金、健康保険、各種手当、税……町や公共機関でおこなう身近な手続きが、マイナンバーの導入によって様変わりします。マイナンバーが私たちの生活とどのように関わってくるのか、制度の概要をお伝えします。

「マイナンバー」って どんな制度？

マイナンバーとは、住民票のあるすべての住民の方が持つことになる12桁の個人番号のことです。国や地方の行政機関では、これまで1人の住民の方の情報について、年金や税などそれぞれの分野ごとに個別に管理しており、窓口での手続きが複雑になったり、時間がかかったりといった問題につながっていました。そこで、こうした手続きや確認作業を円滑に進めるために、それぞれの機関が個別に持っていた情報を、共通の番号で効率よく管理するのがマイナンバー制度です。

どんなメリットがあるの？

今まで町やそのほかの行政機関で、個人に関するさまざまな情報の照合や転記、入力作業にかかっていた多くの時間や労力が大幅に削減されます。また、ほかの業務との間の連携が進むことで手続きが正確でスムーズになります。

住民の方にとっての利便性の向上という点では、窓口での手続きに必要な添付書類がこれまでよりも少なくな

くなり、ほかの機関から書類を取り寄せる手間や手数料がかららなくなるというメリットがあげられます。各機関との間の情報連携は、国の機関が平成29年1月から、地方公共団体は平成29年7月から順次始まる予定です。さらに、行政機関が持っている自分の情報を確認したり、さまざまなサービスのお知らせを受け取ったりすることもできるようになります。

公平性や公正性の向上という意味でも、マイナンバー導入の効果が期待されます。所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなり、税や保険料などの負担を不当に免れたり、給付を不正に受けたりすることを防止できるからです。そして同時に、サービスを本当に必要としている方にきめ細やかな支援をおこなうことができるようになります。

どんな時に必要になるの？

マイナンバーを利用することになるのは、法律や条例で定められた社会保障や税、災害関係の手続きの際です。具体的には、年金を受給するための手続きを年金事務所でおこなうときや、児童手当の現況届を町に



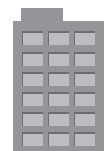
マイナンバーを使うのはこんな時！



市町村

毎年6月に児童手当の現況届を提出する時

年金を受給しようとする時



年金事務所



税務署

所得税の確定申告をする時

税などの手続きで勤務先や金融機関に提示



金融機関



個人情報の保護について

他の人が自分のマイナンバーを使って「なりすまし」をしたらどうしよう？

マイナンバーが漏えいしたら、全ての情報を見られてしまうのでは？



プライバシーは守られるの？

セキュリティは大丈夫？

制度・システムの両面から 個人情報保護対策をしています！

- ・法律に定めがあるものをのぞいて、マイナンバーの利用・収集は禁止されます。
- ・マイナンバーの適切な管理について、第三者機関が監視・監督します。
- ・個人情報は、今までどおりそれぞれの機関が分散して管理します。
- ・情報にアクセスできる人は制限・管理されます。
- ・行政機関の間の通信は暗号化されます。

〈表〉



〈裏〉



▲10月から送付される「通知カード」の見本。
お手元に届いたら、大切に保管してください

今年10月以降、住民の方一人ひとりの住民票の住所あてに、12桁のマイナンバーが記載された「通知カード」が送付されます。通知された番号は、原則として一生変更されることはありませんので、紛失しないよう

10月以降「通知カード」をお送りします

提出するとき、所得税の確定申告を税務署でおこなうときなどです。行政機関だけでなく、勤務先や金融機関にマイナンバーを提示する場合があります。

これらの手続きでは、平成28年1月以降、順次マイナンバーを提示することが必要になります。

う大切に管理する必要があります。

また、平成28年1月以降、申請することによって通知カードとは別に「個人番号カード」を取得できるようになります。このカードは顔写真付きの身分証明書として利用できるとともに、内蔵されたICチップによってe-Tax(国税電子申告)をはじめとする各種電子申請の際の電子証明書としても使用することができます。

事業主にも関係があるの？

従業員の源泉徴収票の提出や社会保険関係の手続きなどの際、書類にマイナンバーを記載する欄が加わるため、企業や事業主の方には従業員のマイナンバーを取り扱う義務が生じます。

マイナンバーの取扱担当者を明確にし、担当者以外がマイナンバーを扱うことがないようにすることや、マイナンバーの記載された書類を鍵のついた棚に保管することなどの対応をいただくとともにあります。

マイナンバーについての詳しい情報は、内閣官房のマイナンバーホームページ、またはマイナンバーコールセンター ☎0570(20)0178まで

今後のスケジュール

平成27年
10月
「通知カード」の送付

住民票の住所にマイナンバーの通知カードが届きます。住民票の住所と異なるところに住まいの方は、お住まいの市町村に住民票の異動をお願いします。

平成28年
1月
「個人番号カード」の交付開始

社会保障・災害対策・税の手続きでマイナンバーが必要になります。申請者に個人番号カードを交付します。

平成29年
1月
「マイナポータル」の運用開始(予定)

行政機関が持つ自分の個人情報の内容や提供の履歴を、インターネットから確認できるようになります。



サマー・コミュニケーション・フェス
O-STEP キッズダンス「SMIZE」



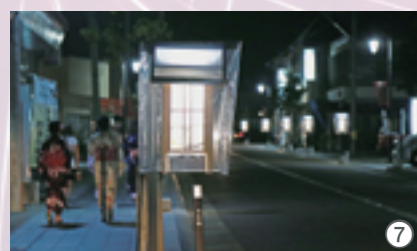
納涼盆踊り大会

駅前通りに立ち並ぶ行燈の柔らかな明かりと、商店街を色とりどりに照らす提灯が、一週間にわたる夏の宴の始まりを告げる。山形特有のうだるような蒸し暑さが幾分和らいだころ、納涼盆踊り大会、そして一年で町中が最もにぎわう日がやってくる。

迎えた8月15日。空に重くのしかかっていた雨雲も午後には過ぎ去り、県内最古の歴史を持つ灯ろう流し花火大会は、無事に幕を開けた。盆の夜空に咲き乱れる約4000発の鮮烈な光の花と、母なる川をゆつくりと下つていく静かな灯火の行列。8万人の来場者を迎えた93年目の夏の宴が、光と音の饗宴とともに、華やかに町を彩った。

今年も、夏がやってきた。

水郷大江 夏まつり



- ① 渡邊町長と吉村知事、商工会青年部の高橋優一さんによる火種の点火
- ② 中央通り商店街・青竹ちょうちんまつり
- ③ 最上川河川敷で花火大会を楽しむ人々
- ④ 原町露店市
- ⑤ 左沢高校の生徒も協力しての灯ろう流し
- ⑥ 魚つかみどり大会
- ⑦ 8区・行燈まつり



HA NA **Bi**^{*}

夏の夜に咲く大輪の花



8/2 訓練の成果を存分に発揮

消防団員の操法技術の向上と士気高揚を図る西村山支部消防操法大会が、8月2日に朝日町創遊館で実施されました。大江町消防団からは第2分団第1部と第3分団第1部が出場。1カ月におよぶ猛練習の成果を発揮し、両チームとも見事優良賞に輝きました。

出場者

第2分団第1部

指揮者 明石 晋 (12 区)
 1 番員 加藤 孝幸 (藤 田)
 2 番員 庄司 知憲 (藤 田)
 3 番員 秋葉 貴史 (12 区)
 補 欠 清野 翔太 (藤 田)
 補 欠 渡辺 慎也 (12 区)

第3分団第1部

指揮者 渡邊 大介 (諏訪原)
 1 番員 小林 克志 (美 郷)
 2 番員 林 一郎 (上北山)
 3 番員 佐藤 裕 (原)
 補 欠 加藤 秀和 (望 山)
 補 欠 林 智博 (上北山)



▲優良賞・第2分団第1部



▲優良賞・第3分団第1部



7/29 トップチームの技を伝授!

山形銀行女子バスケットボール部「ライヤーズ」の選手によるバスケットボール教室が、7月29日に体育センターでおこなわれました。この教室は大江経済同友会と大江町バスケットボール協会の主催で、町内での開催が実現したものです。

この日は町内のミニバスケットボールスポーツ少年団のほか、大江中学校と左沢高校のバスケットボール部合わせて約70名が参加。ライヤーズのアシスタントコーチと5名の選手の指導で、1対1やゲーム形式などの練習メニューに夢中になって励んでいました。



8/23 町への思い トマトにこめて

暮らしと文化・生業をテーマに五感で大江町を味わう「おらだのまち探訪」が、8月23日に開催されました。今年2回目の講座となるこの日は、山川正信さん(蛍水)の「ゆかいな野菜村」を訪れ、参加者はさまざまな品種のトマトと、添加物のない特製のトマトジュースを味わいました。

「農業は自分の考えに従ってやるしかないの、究極の自分探しですね。この町に転居して20年になります、こんなにいいところは他にないです」と話す山川さん。参加者からは農業に対するその強い思いに感嘆の声があがっていました。



8/14 ふるさとで祝う成人の時

新成人としての門出を祝う平成27年度の大江町成人式が、8月14日に東地区公民館で開催されました。今年晴れて成人式を迎えたのは、平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた96人で、そのうち78人が出席しました。

式典では、渡邊町長が「社会情勢が複雑になり、わからないことが多い時代になりました。時には知識や経験の豊富な人たちに相談し、20歳を契機に希望をもって未来へと前進してください」と式辞を述べました。その後「20歳のつどい」実行委員長の荒川貴成さん（藤田）から、記念品として町に図書が寄贈されました。

そして成人者代表の田宮駿さん（藤田）が「私は大学へ進学し、現在は北海道に住んでいますが、故郷を思う気持ちは変わっていません。地域に貢献し、ふるさとに恩返しができるように頑張っていきます」と、新成人としての誓いの言葉を述べました。

式典の後は「20歳のつどい」が開かれ、中学校の恩師や友人たちとの久々の再会を喜び合いました。



▲誓いの言葉を述べる田宮駿さん



▲「20歳のつどい」の司会を務めた鈴木伸さん(右)と大泉弥生さん(左)



8/2 キレイな町づくりにご協力を！

月が丘子ども会の小中学生が、ごみのポイ捨て禁止をPRするために、2つの看板を手作りで製作しました。この看板は、使われなくなった古い看板を再利用し、子どもたちが協力しあいながら作ったものです。



看板を作った小学生の一人は「この看板を見て、ごみを捨てる人が少しでも減ってくれるといいです」と話してくれました。

除草剤で一発草取りの時代、なんと若い女性が、腕まくり、裾まくりで、田んぼに一人かがみこんでいる。今ごろ？もうだいたい田んぼの稲も大きくなっているというのに、どうしたんだらうか。車の運転席から、前方約500メートルだ。車を止めた。気温も高い。1番除草から、4番、5番まで、四つん這いになっての「田の草取り」は、稲作の中でもきつい作業だったと、よく聞かされていた。

4分、5分もの間、女の子は縦横ななめに動いている。袖口を気にして一度立ち上がり、また緑の稲の布団に頭を入れた、足元が悪いのか、よろけながら。頭を出して、腰を伸ばした女の子は、ブルーのトレパン、白いジャージ。右手には「真っ白い野球ボール」を、しっかりと握っていた。野球ボールと遠目からわかったわけではない。近づいて行って、高校生の野球部の男子生徒が、バックネットの内側から見ることに気づいたためだ。

左沢高等学校は、1回戦を今年突破した一球をマネージャー共々大切に扱うチームワークに、ほろりとした。「おごれるものは久しからず」は物心ともどもだ。一球入魂は、場内だけではない。場外の一球……、女の子の持った一球は、キラキラと輝いていた。

大江町長 渡邊 兵吾

左澤重要文化的景観

シリーズ企画 町の魅力発見！ vol.25

左沢内町・横町通りに並ぶ商店建築の一角にあるのが高取家です。高取家初代は約270年前に西川町入間の小山から左沢に移住し、青苧などを山村から集めて問屋へ卸す仲買をしていたと伝わっています。明治16年に7代目が醤油業を始め、屋号を「大山屋」としました。それから昭和末まで味噌・醤油の醸造業を営み、店舗での販売のほか七軒地区などにも出向いて販売をおこなっていました。

母屋は通りに面して建つ平入りの店舗と、奥へ続く妻入りの住宅部分がL字型に配されたものです。現在の母屋は昭和12年築で天井が高く、店部分は入母屋風の屋根になっています。母屋の奥にあった工場の一部と、味噌蔵・醤油蔵は取り壊されていますが、表に面した特徴的な建具は商店街の歴史を感じさせる景観を形成しています。

かつては左沢の町場の商人たちの多くが、沢筋を登って山間集落へ商売に行っていたといえます。高取家は「商人の町」であった左沢の姿を今に残す、貴重な商店建築のひとつといえます。

高取家



短歌

終戦後早や七十年時は過ぎ核なき未来の平和を祈る

菅井 妙子

白鷺が飛んでるような花付けしみごと鷺草しぼし眺めん

佐竹磨砂湖

四阿あずまやで貸出本と暇つぶす老いの背中を早や秋の風

菊地つねよ

暑くとも空見上げればうろこ雲秋が来たねと孫と語らう

長岡かつ子

盆過ぎて急に涼しくなりけり庭のコスモス見事に咲きぬ

佐竹 麗子

八月は戦の記憶よみがえり車に乗っても零戦気分

山家 重之

火花散る孫の去り行く故郷の吹くぞ秋風肌にしみしく

佐竹 與鼓

戦争を体験せざる人多くなり若き政治家ことのはかるし

斎藤 徳治

俳句

早晩に雑草取る背に蝉の声

菅井 妙子

漆黒に稜線見せて稲光

今井 茂樹

水無月の舟唄マラソン街闊歩

鴨田富士夫

一族と魚も食べる生身魂

山家 重之

流燈の見下ろす岸边花火まつ

阿部 一風

忘れまじ歴史の重み敗戦日

金子脩一郎

塩ほぐす指まで締むる胡瓜漬

安藤 桂花

柳川へ伸びる沿道稲田かな

熊谷 勉

鈴虫の籠を並べて老い二人

舟山 三男

バス降りて新涼纏ふ暇道

伊藤 啓泉

吟遊浪漫
ぎんゆうろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



Youthful トーク

「高齢化が進んでいく中、地域の福祉施設で働くことができれば、地域の力になれるのではと思いました」と話す菊地さん。高校時代、ボランティア活動で高齢者の方と接したことがひとつのきっかけとなり、福祉系の短期大学に進学しました。そして、昨年4月から特別養護老人ホームらふらんす大江で介護職員として働いています。介護の仕事は、利用者の方の状態をみながら常時対応しなければならぬ難しさがありますが、利用者に施設での生活を楽しくしてもらえよう、毎日心がけているそうです。

小学校から大学まで剣道を続けており、現在でも友人とバドミントンやサッカーを楽しむなど、体を動かすことが大好きだといいます。

「一番大切なのは笑顔ですね。利用者も職員も気持ちよく毎日を送れるよう、笑顔の絶えない職場にしていきたいです」と、今後の目標を語ってくれました。

菊地 康介さん (21歳・伏熊)

高齢者も介護者もみんな笑顔に

地域おこし協力隊通信 No.15



学生の時から興味があった青苧。今シーズンもお手伝いさせて頂きました。刈り取りや苧引き体験を通して大江町の文化を学ぶ、東北芸術工科大学や東北生活文化大学の学生さんと賑わったり、総合学習で「青苧マスター」を目指す大江中生徒が畑に通ってくれたりなど、今年もたくさんの人に青苧畑を堪能してもらえたと思います！

大江中学校の総合学習は、畑での実習を終えて、青苧の茎を使用した茅葺屋根の葺き方や葉を利用した調理実習など繊維以外の学習にシフトしていきます。そちらも今から楽しみです。

そして青苧畑も一段落した8月、職場を役場の政策推進課内から小倉交流館の郷土資料展示室へ移動しました。展示室に入って右手の囲炉裏端で仕事をしています。畑仕事の途中などにフラットとお立ち寄りください。お茶菓子など用意しておりますので、どうぞよろしくお願ひしますっ！

地域おこし協力隊 高橋里奈



↑大江中学生の総合学習



↑今年の青苧繊維

↑刈り取り体験 (中央は野木桃子隊員)

お知らせ

Information

平成27年第3回大江町議会
定例会が開催されます

第3回大江町議会定例会が、9月29日(火)から10月2日(金)まで開催される予定です。開会時間は、いずれも10時からです。ぜひ傍聴においでください。
※お問い合わせは、議会事務局 ☎(62) 2228まで

「おおえの物産味覚まつり」 出店者募集

大江の秋の味覚や物産が勢ぞろいする「おおえの物産味覚まつり」の出店者を募集します。

- ◆開催日／11月15日(日) 9時30分～
- ◆場所／東地区公民館
- ◆内容／町産品の販売、各種イベント
- ◆締切／9月25日(金)まで
- ※お申し込み・お問い合わせは、おおえの物産味覚まつり事務局大江営農生活センター ☎(62) 3217または政策推進課起業推進係 ☎(62) 2139まで

大江町歴史研究会 第2回学習会のご案内

- ◆日時／9月26日(土) 13時30分～
- ◆場所／東地区公民館 第1研修室
- ◆講師／庄司英二氏(大江町史編さん室事務局長)

◆演題／「大江町史資料第二十一号」に見る幕末から明治初期の深沢村について

※会員以外の方でも参加可
※お問い合わせは、教育文化課内歴史研究会事務局 ☎(62) 3666まで

「ふれあい合同面接会」の開催

障害者の雇用促進を目的とした合同面接会です。

- ◆日時／9月29日(火) 13時～16時
- ◆場所／ホテルメトロポリタン山形
- ◆主催／ハローワーク山形・村山・寒河江
- ※お問い合わせは、ハローワーク寒河江 ☎(86) 4221まで

村山地域森の感謝祭に 参加しませんか

◆日時／9月27日(日) 11時30分～15時15分

9月13日は町議会議員選挙投票日です

任期満了に伴う大江町議会議員選挙の投票日は9月13日(日)です。みんなで投票に行きましょう。投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。

- ◆期日前投票所／役場1階102会議室
- ◆期間／9月12日(土)まで
- ◆投票時間／8時30分～20時

※お問い合わせは、大江町選挙管理委員会 ☎(62) 2112まで



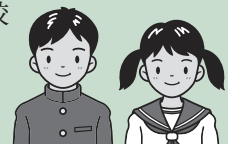
大江中学校の部活動を語る会

大江中学校の部活動は、地域の方々からの支援によって、多くの成果をあげてきました。今後は、生徒数減少の中で安定した部活動を続けるための体制づくりが必要になると考えられます。

つきましては、これからの部活動のあり方について、町民の方々のご意見を広くお聴きする会を開催します。保護者の方、小学生のお子さんをお持ちの方、部活動に関心をお持ちの地域の方、各競技団体の方など、多数の参加をお待ちしております。

- ◆日時／10月1日(木)19時～
- ◆場所／大江中学校
- ◆内容／①部活動の現状について
②今後の部活動のあり方について

※お問い合わせは、大江中学校 ☎(62) 4155まで

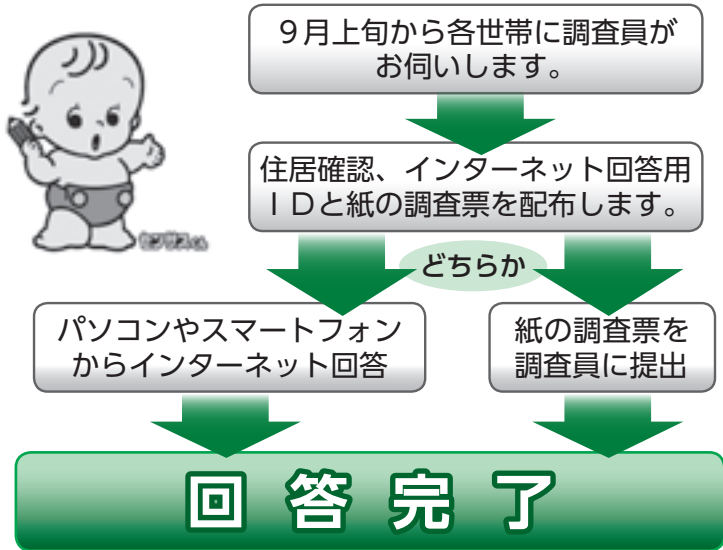


国勢調査
2015

10月1日は
国勢調査です

国勢調査は5年に一度。日本に住むすべての人・世帯が対象です。今年からパソコンやスマートフォンなど、インターネットで回答できるようになりました。

2015国勢調査の流れ



※お申し込み・お問い合わせは、村山地域森の感謝祭実行委員会事務局(村山総合支庁森林整備課内) ☎023(621)8156まで

やまがたサポートファイルの配布について

発達障害などの支援が必要な方に關して、ご本人の個性や必要な配慮などの情報をファイリングしていく

ための「やまがたサポートファイル」を配布しています。保護者の方々が、各種の相談・支援を受ける時に、このファイルを見せることで説明の負担が軽減され、支援者の十分な理解を得られやすくなります。ご本人の年齢などにあわせて「スタンダード版」「セルフ版」の2種類を用意しています。

※配布窓口・お問い合わせは、健康福祉課福祉係 ☎(62)2285まで

寒河江法人会「税務研修会」

- ◆日時／9月28日(月) 10時～11時30分
- ◆会場／寒河江市技術交流プラザ(寒河江市中央工業団地内)
- ◆テーマ／マイナンバー制度
- ◆講師／寒河江税務署
- ※入場無料で、どなたでも参加できます。お問い合わせは、寒河江法人会 ☎(86)1245まで

法の日週間記念行事
無料法律相談会

- ◆日時／10月1日(木)
- ◆場所／山形県弁護士会館(山形市七日町)
- ◆受付方法／当日会場にて受付
- ◆受付時間／10時～14時30分
- ◆お問い合わせは、山形県弁護士会事務局 ☎023(622)2234まで

中山町商工会青年部主催
婚活イベントのお知らせ

雰囲気の良い古民家でアロマキャンドルづくりをします。外には参加者のためだけの屋台が並び、縁日風パーティーで交流を深めます。

- ◆日時／10月17日(土) 16時～
- ◆会場／中山町の古民家貸切
- ◆対象／20歳～40歳の独身の方
- ◆募集人数／男女各12名
- ◆参加料／男性5千円、女性3千円
- ◆募集締切／10月5日(月)
- ◆お問い合わせは、中山町商工会 ☎023(662)2207まで

最

上川の川沿いに、ずらりと並んだカメラの三脚——8月15日、灯ろう流し花火大会で目にした光景は、ある意味では花火以上のインパクトがありました。隣で撮影していた方にお話を聞くと、毎年各地の花火大会に足を運んで撮影されているとのこと。そんな百戦錬磨の先輩方に混じってカメラを構える私とは、生まれて初めて花火を撮るわけです。どうなることかと冷や汗が出ましたが、先輩方にいただいたアドバイスのおかげで、何とか無事に撮影終了。『いろいろな花火大会を見してきましたが、大江町の花火が一番ですよ』と言っていただけのこと、何よりの喜びです。来年も最高の花火を楽しんでいただけるよう、力を尽くしていきたいです。

編集

後記

(伊藤智治)



おおえ色彩魚拓愛好会作品展
「鮭」6区 伊藤 啓一

リレー随想 《第99回》

命の根っこ

お寺には子どもの笑い声がよく似合う。

毎年夏になると、子どもを集めて坐禅会をおこなう。これは曹洞宗の青年僧が集まって各地域のお寺を回りおこなうものだ。西村山では今年の会場は寒河江の寺院だったが、小1から中3まで五十数名、青年僧・寺族をいれて総勢80名余りで賑やかに行われた。46年の歴史がある坐禅会である。

各地域から子どもたちが集まりグ

ループとなって、坐禅を中心に、会場の特徴を生かしたレクリエーション、ゲーム、夏休みの宿題などをして過ごす。電子遊具類の持ち込みは一切ない。

寺に1泊2日、子どもたちは体いっぱい使って一心に坐り、祈り、学び、遊ぶ。はじけたような明るい笑い声と、蟬の声のみ聞こえる静寂が、境内に交互に訪れる。最初は不安そうに落ち着きなく周囲を見渡していた初参加の年少さんが、世話役の青年僧や経験者の年長さんと過ごすうち次第に笑顔になり、会を終えるころには何とも見事に坐禅をくむ。

時には喧嘩をしたり、ふざけ過ぎてお坊さんに怒られたり、夜になると寂しくなったり泣きだしたりと色々あるが、自分の意思で行程をやり遂げ、最後にはみんな何かしらの達成感を得て帰ってゆく。迎えに来た父兄の、子どもたちを見つめる目のなんと頼もしそうなことか。十数年毎年見ている風景だが、そこには普段のコミュニケーションから離れてたくましく生き抜く子ども本来の「命の力」を感じる。

命を樹木に例えれば、青々と枝を

伸ばし健やかな幹を持つにはたくましい根っこが必要である。その根っこを「命の力」と言い、「正しい智慧」によって更に大きく育つ。人に交わり己を見つめ、正しく祈り、感謝することで太く逞しい命の根っこが作られるという。それは地域の先輩方を拝見していれば一目瞭然論より証拠である。

人生は選択の連続である。時代は変われど、人類の有史より今日まで変わらない事実だ。移ろいゆく世の中を生き抜く知恵(智慧)を子どもに伝えるのは我々大人の務めである。

今年は戦後70年、このお盆は本堂に奉納された戦没者の遺影に顔を向け、親や祖父母と話していく子どもたちの姿が多く見られた。昔から『温故知新』という言葉があるが、歴史を見つめ直し自分の命が沢山の命の基にあるという意識を持つことは、本当の意味で自分らしく生きる為の第一歩だ。

親から子へ、子から孫の代へ、受け継がれる想いは様々であろうが、子どもたちの笑顔に、大地にしっかりと根を張り豊かであれと切に祈る。

(小見 駒林良仁)

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
木の沢	菅野 陽葵	女	雄平・和
伏熊	佐竹 奏	男	宗一郎・友香
美郷	加藤 権	男	孝幸・基子
梨木原	清野 葉奈	女	貴志・梢
1区	後藤 菜子	女	准・結衣
13区	佐藤 璃	女	研・奈美
美郷	阿部 慶	男	裕也・雪

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
9区	林 まつの	(92)
藤田	菊地 悟	(90)
諏訪原	鈴木みよ子	(68)
藤田	廣野セツ子	(85)
深沢	鈴木 伊助	(84)
蛭水	阿部 廣志	(81)
9区	高取 きみ	(99)

ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名	区名・出身地名	氏名	区名・出身地名	氏名
(深沢)	鈴木 高成	(月布)	林 純平	(9区)	堀 和樹
(深沢)	菊地 愛	(藤田)	庄司 栞	(9区)	丹野 清華
(山崎)	菅野 智也	(9区)	菊地 祥太		
(酒田市)	井上 栞	(上市)	星 沙弥香		

人口と世帯(前月比)

町の人口	8,754人(-6)
男	4,325人(-4)
女	4,429人(-2)
世帯数	2,919戸(±0)

平成27年9月1日現在

戸籍の まど

7月21日～8月20日受付分